

Art×Business Interdisciplinary Research Field,
Geidai Park (Geidai Platform of Arts and Knowledge for the Future),
Tokyo University of the Arts

東京藝術大学芸術未来研究場

アート×ビジネス領域

ART
BUSINESS
TOKYO GEIDAI

[第2期]

・大内風

2024年美術学部絵画科油画卒業

・喜多川幸奈

2024年美術学部建築科卒業

・しんどうあすか

2024年美術学部デザイン科卒業

現在、大学院デザイン専攻在籍中

・高井爽

2021年美術学部建築科卒業

2024年大学院建築専攻修了

会期 2025年3月22日[土]—3月30日[日] 12時—18時

会場 アート×ビジネス領域プロジェクトスペース

(〒101-0031 東京都千代田区東神田1-3-3 エトワール海渡商品部ビル5F)

協力 株式会社エトワール海渡 入場無料・3月23日[日] 休廊

レセプションパーティ—3月22日[土] 17時—20時

アート×ビジネス領域

プロジェクトスペース オープンスタジオ

OPEN STUDIO [Part.2]

2025.3.22|sat.→3.30|sun.



2024年、東京藝術大学芸術未来研究場の中に「アート×ビジネス領域」が誕生しました。

このアート×ビジネス領域では、アート事業の研究開発を通じて、アーティストの活躍を促す持続的な経済活動やビジネス環境の構築と、アート事業を支える専門家の育成を進めています。

このたび、東神田にあるアート×ビジネス領域のオフィスの一角を改修し、プロジェクトスペースを開設しました。スペースのオープン企画として、卒業後数年以内の若きアーティストの活動支援のためのレジデンス・プログラムを実施、その様子をオープンスタジオとして一般公開します。

第2期レジデントは、大内風（2024年美術学部絵画科油画卒業）、喜多川幸奈（2024年美術学部建築科卒業）、しんどうあすか（2024年美術学部デザイン科卒業、現在、大学院デザイン専攻在籍中）、高井爽（2021年美術学部建築科卒業、2024年大学院建築専攻修了）の4名です。

各々の出身科や表現形式にしばられない、この場所ならではの制作やリサーチの過程を、この機会にぜひご覧ください。



Fu Ouchi

大内風

2024年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。高校生の時から、油絵具を使って描くことに集中してきましたが、描く中で、良い絵とは何か、作品は誰かによって評価され得るものなのか、そこから、じぶんがそもそもなぜ生きているのか、生きているとは死ぬとはなんなのか、そういった自分にとっての核心部分に思考をさくことにも時間を使ってきました。現在はぼくはとても気楽に生きられるようになっております。

《無題》、2023年、キャンバス、油彩、652×530×40mm



Sana Kitagawa

喜多川幸奈

2000年生まれ。2024年東京藝術大学美術学部建築科卒業。同時に、2023–2024年に浅草橋にある私塾・こののがっこう在籍。学部途中でふと思いつち、服作りを始める。同学部卒業制作にて、自身初の服作りを発表。現在はクリエイティブユニット 檸檬 のお手伝いさん兼パタンナーをする傍ら服を制作しています。服作りに不思議な居心地の良さを感じ、ただいま原因解明中です。

《仕立て屋さん・富士吉田市喫茶ニコルにて》、2024年



Asuka Shindo

しんどうあすか

2001年生まれ。2024年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。現在、同大学修士課程在学中。日常の中の小さなときめきを写真で切り取り作品にしています。作品を通してそれぞれの日常をポップに楽しめるきっかけになれば嬉しいです。

《Tokyo Detours》、2024年、Photograph、4000×3000 mm



So Takai

高井爽

2021年東京藝術大学美術学部建築科卒業。2024年同大学院美術研究科建築専攻修了。あらゆるものの空間的魅力に惹かれ、既にそこにある“部屋”への応答として、制作・発表を行う。部屋から見える景色と、部屋そのものを見つめる視点、つぶさな観察をもとに、あり得るかもしれない特別な可能性を提案できるだろうか。主な展覧会は《落下物注意 TAKE CARE OF FALLING OBJECTS》（神奈川県相模原市南区古淵1-1-8、2024年）。

《落下物注意 TAKE CARE OF FALLING OBJECTS》（2024年）より、部屋、双眼鏡など、サイズ可変